

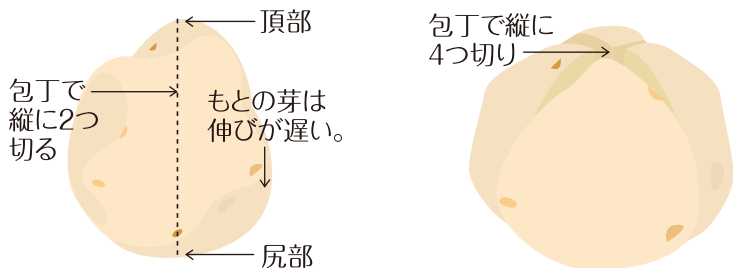
# 03 ジャガイモ

【土作り】良菜健穂／大地／コフナ 【元肥】有機盛々  
【追肥】千代田550



## 1 種芋の準備

**種芋の切断** 種芋は、休眠から目覚めて芽が少し伸びかけているものを選びましょう。植え付けは1kgで1.5坪が目安です。種芋の大きさによって適した切断を行いましょう。



### 60～70gのもの

60g～70gの大きさなら2つに切ります。横に切ると発芽の揃いが悪いので縦に切ります。50g以下の種芋はそのまま植え付けます。

### 100g以上のもの

100g以上の大きい種芋は、縦に4つ切りにし、一片に4～5芽は確保する。切った種いもは、腐らないように日陰干しを行い、切り口を乾燥させます。

## 2 畑の準備・植え付け

### 土作り

植え付けの14日前までに「良菜健穂」、「大地」、「コフナ」をまき深く耕します。

**土作り**  
良菜健穂:10坪当たり 2kg  
大地:10坪当たり 3～5kg  
コフナ:10坪あたり 3～5kg

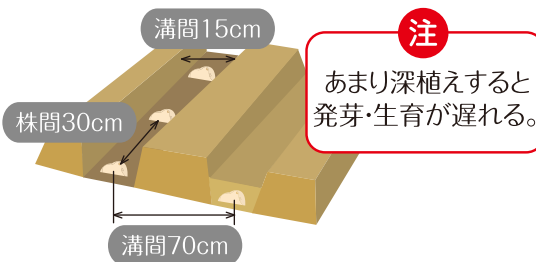
### 元肥・うね立て・マルチ張り

植え付けの7日前までに、元肥の「有機盛々」をまいて、うね立てを行い上溝を作ります。

**元肥**  
有機盛々:10坪当たり2kg～3kg

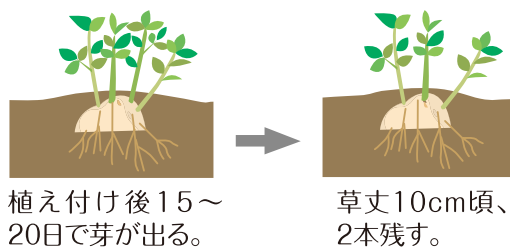
### 植え付け

種芋は切り口を下に向けます。その上に7～8cm覆土をし、くわで軽く抑えます。

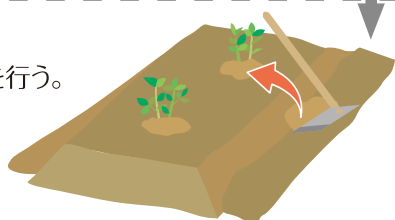


## 3 芽かき

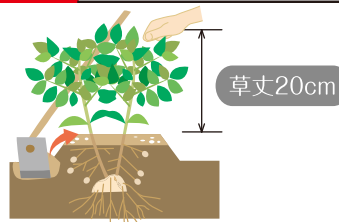
芽が10cmくらいに育ったら、勢いのよい2本を残して他は取り除きます。種芋を引き上げないように株元を抑え、斜めの方向にかき取ります。



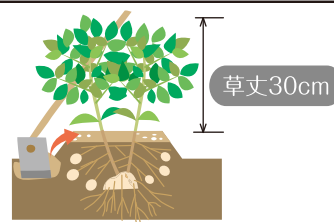
芽かき後、株元へ土寄せを行う。



## 4 追肥・土寄せ



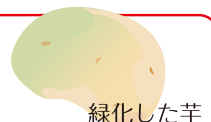
**■ 第1回目追肥(草丈が20cmごろ)**  
即効性のある「千代田550」を1㎡あたり約10gをうねの肩にまき、併せて通路の土を株元へ土寄せします。



**■ 第2回目追肥**  
(1回目の追肥より約2週間後、又は草丈30cmごろ)  
第1回目と同様に追肥を行い、併せて土寄せもします。

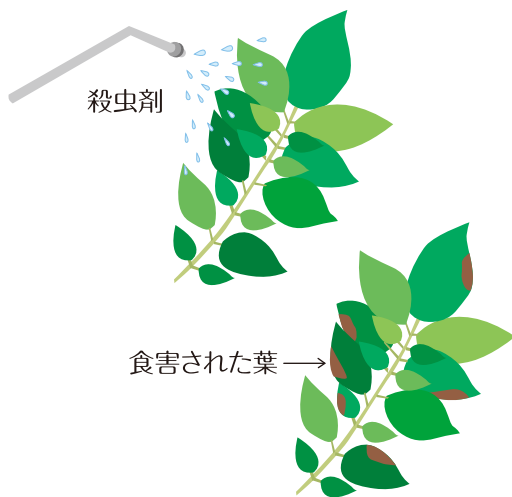
### 注 土寄せ不足に注意!!

イモが日光に当たると緑化し、品質を損ねますので、土寄せは数回に分けて行います。



## 5 病害虫防除

葉に湿った黒褐色の斑点のでる疫病はトマトにも伝染する、早めに殺菌剤を打ち予防します。



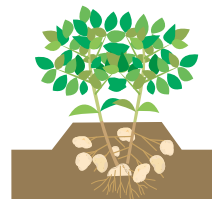
### 注

**病害虫に注意!!**  
テントウムシダマシ(オオニジュウヤホシテントウ)は葉を著しく食害するので、幼虫のうちに登録薬剤で防除します。

## 6 収穫

### 試し掘り

芋が大きくなってきたら、早いうちから掘り出して新芋の味を楽しみましょう。



### 収穫

茎葉が黄化し、芋が完全に肥大したらクワを入れ掘り起こして収穫しましょう。



### 貯蔵

ある程度芋が乾いたら、日影に移して乾燥させる。逆にあまり日にさらすと、緑色に色づくので注意。場所があればあまり積み重ねせず、薄く並べて暗所に貯蔵するのが良い。



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
中間地			🌱			🍠			🌱			🍠
暖地		🌱				🍠			🌱			🍠
寒冷地				🌱			🍠					

🌱 種まき期  
🌱 植えつけ期  
🍠 収穫期

土いじり応援プロジェクト



無断転載禁止